

主催：北竜町教育委員会

12.22 金 18:30-19:30

北竜町の これからの学校づくりを考える シンポジウムを開催しました！

新保 元康 先生



シンポジウムの動画はこちらから
ご覧いただけます。
【2024年3月31日まで限定公開】



北竜町では、2029（令和11）年度の開校を目指して、小学校と中学校を一緒にした新しい学校（小中一貫教育の学校）をつくることを計画しています。

小学生から中学生と一緒に学び、地域の人と関わりながら成長できる学校づくりに向けて、町民の皆さまとこれから協議を重ねていきたいと考えています。

今回のシンポジウムは、最初のキックオフとして、元校長先生でもあり、現在は文部科学省の学校DX戦略アドバイザーなども務める、新保元康先生に、日本の置かれている経済状況や教育の重要性をはじめ、全体で大きく変わろうとしている学校の教育環境や、これから北竜町で検討する小中一貫教育による学校づくりについてなど、ざっくばらんに楽しくお話いただきました。

その後、会場の皆さまで意見交換を行いました。

- 「学校だけじゃなくて地域で子どもを育てるという視点が大事」
- 「どの町に住んでいても、きちんと学力をつけてあげることが大切という言葉に深く共感した」
- 「町民の目がセキュリティアップに繋がる」
- 「立派な施設でなくていいので、学習環境を整えるなど子ども達のための設備投資を行ってほしい」
- 「学校の先生など現場の声もしっかり聞いて欲しい」
- 「北竜だからこそできる取組があるといい」

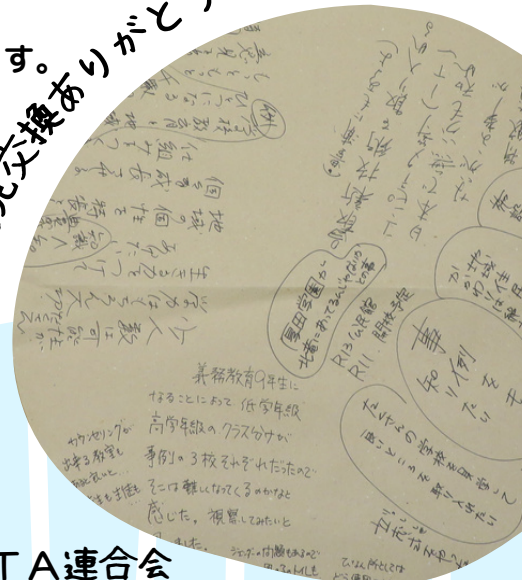
北竜町でこれから検討する小中一貫教育について、メリット、デメリットの両方の視点から、子どもを地域で育てていく環境づくりに向けて、地域として何が出来るか？を引き続き皆様と一緒に考えていきたいと思っております。

今後も検討状況について情報発信いたしますので、町民の皆さまも引き続き関心をお寄せいただけますようお願いいたします。

シンポジウムの感想、これからの学校づくりに向けたご意見など、ぜひお寄せ下さい！



活発な意見交換ありがとうございました！



主催：北竜町教育委員会

協力：北竜町立小中学校、北竜町立やわら保育園、北竜町PTA連合会